

スーラトウ・ル・ファラク (よあけ)



いいなさい、「わたしは、よあけのしゆに、ごかごをもとめます。

かれがつくられたもののあくから。

また、ふかまる、やみのあくから。

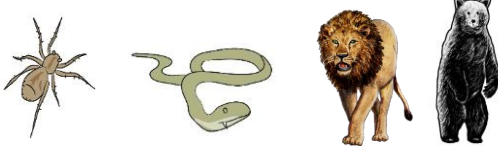
また、むすびめにいきをふきかけるおんなたち (わるいまじゆつ) のあくから。

また、やきもちをやくものが、やきもちをやいたときのあくから。」

このスーラでは、アッラーに、つぎの4つのもののあく (わるいこと) から
まもってもらよう、おねがいします。

1. アッラーがおつくりになったもの

このせかいには、にんげんにとって、こわいもの、あぶないものも、たくさんあります。たとえば、どくをもったむしや、へび、にんげんをおそうことがある、ライオンやクマなどのいきものがいます。



また、じしんや、たいふう、つなみなどの、しぜんさいがいもあります。



2. まつくらやみ

よるになって、くらくになると、あぶないどうぶつや、いきものが、そとをあるきまわったり、どろぼうや、わるいことをするひとたちが、そとにでたりします。



3. わるいまじゆつ

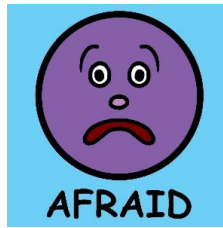
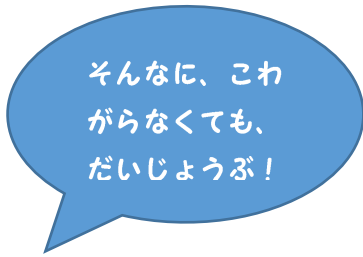
ひとは、たまに、シャイターンのちからをかりて、ひとにわるいことがおこるように、まじゆつをかけることがあります。よげんしゃさま (サラッラーフ アライ ワサラム) にも、まじゆつをかけたひとがいて、よげんしゃさま (サラッラーフ アライ ワサラム) がこのスーラをよむと、まじゆつはきえました。

4. ひとのしつと (やきもち)

ひとは、たまに、ほかのひとのことをうらやましくおもうことがあります。これを「しつと」といいます。しつとは、わるいかんじょうで、しつとするひとにとっても、されるひとにとっても、よくありません。ひとにしつとをされると、じぶんにわるいえいきょうがおこることがあります。

ファラクしょうでは、この4つのわるいものから、まもってもらえるよう、アッラーにおねがいします。

このせかいには、こわいもの、あぶないものも、たくさんあります。でも、わたしたちは、こういったものを、ひつよういじょうにこわがらなくても、だいじょうぶです。



もちろん、じぶんで、あんぜんにきをつけるのはだいじですが、むやみにこわがるひつようはありません。すべてはアッラーがおつくりになったもので、アッラーがすべてをコントロールされているからです。わるいことがおこったら、わたしたちのことをおためしになっているアッラーのことをおもいだし、アッラーにたすけをおねがいします。

また、いつもこのスーラをよんで、アッラーにまもってもらえるようにしましょう。このスーラはおまもりのスーラです。このスーラ（ファラクしょう）と、ナスしょうのふたつを、**アル・ムアウウイサタイン**といいます。このふたつのスーラは**おまもりのスーラ**です。

アル・ムアウウイサタイン

ふたつのおまもりのスーラ

スーラトウ・ル・ファラク

ファラクしょう

スーラトウ・ン・ナス

ナスしょう

このスーラのなまえの**ファラク**は、**よあけ**、といういみです。まつくらなよるのあと、また、た
いようのひかりをもたらし、あさにしてくださるのは、アッラーです。アッラーは、このせか
いにあかるさをもたらすおかただと、このスーラでおもいださせてくださっています。だから、
もし、あなたがこわくなったり、わるいことがおこったら、このスーラをよんで、アッラーがす
べてをよくしてくださるということをおもいだしましょう。

